

あらぶんちよ散歩 vol.107

ひびやこうえん

# 日比谷公園

日本初の「洋風近代式公園」として知られる「日比谷公園」。幕末までは松平肥前守などの大名屋敷地として、明治時代には陸軍の練兵場でした。その後、東京市区改正設計に基づき、ドイツ留学から帰国した本多静六博士により公園として整備されました。明治36年(1903年)に仮開園式が行われ、今年で開園113年を迎えます。

千代田区



Dr. Jose Rizal  
1861 - 1896

フィリピンの独立運動を指揮した英雄、ホセ・リサル氏の銅像。来日中に日比谷公園近くに滞在したことから、日本人有志によって1961年に設置されました。

今月のエリアウォーク  
**3216歩**  
端から端まで歩いて10分ほど。  
ビジネス街にある都会のオアシス

Map

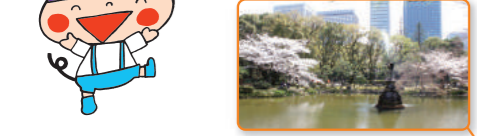


第一花壇  
幾何学文様の洋風花壇は、明治36年開園当時のデザイン。ペリカンのくちばしから水が出てくるカワイイ噴水もある。

心字池  
日比谷公園ができる前は濠だった場所に、その面影を残す池として作られた「心字池」。池の全体を上から見て「心」の字をくずした形をしている。

大噴水  
日比谷公園のシンボル「大噴水」。清掃日を除く8:00~21:00まで、28分間周期で24景が楽しめる。

首かけイチョウ  
日比谷公園の設計者である本多静六博士が、現在の日比谷交差点にあったイチョウの大木を自分の首を賭けても移植を成功させてみせると豪語し、見事成功させた。



1 グリル&ガーデンテラス  
〒千代田区日比谷公園1-2  
日比谷松本楼1F  
☎03-3503-1451(代)  
🕒10:00~20:30L.O  
※ランチ、ティー、ディナーメニューあり  
※困なし

2 ポア・ド・ブローニュ  
〒千代田区日比谷公園1-2  
日比谷松本楼3F  
☎03-3503-1612  
🕒11:00~21:00L.O  
※ランチ、ティー、ディナーメニューあり  
※困なし

〒千代田区日比谷公園1-4  
日比谷図書文化館B1  
☎03-3502-3346  
🕒11:00~21:00L.O  
(土~18:30L.O、日祝~16:30L.O)  
※図書館休館日に準ずる  
※貸切利用あり。要確認

〒千代田区日比谷公園1-2  
☎03-3591-1023  
🕒11:30~14:00L.O  
17:30~21:00L.O(土~20:30L.O)  
※入店は中学生以上、サービス料10%別途

〒千代田区日比谷公園1-1  
☎11:30~21:00  
※季節によって変動あり。ランチタイムあり  
※祝日・祝  
※祝の場合は振替あり。要確認

〒千代田区日比谷公園1-1  
☎03-3501-8783  
🕒9:00~19:00  
(土・日・祝~18:00)  
※困なし

Event 国内屈指の菊花展が開催!  
「東京都観光菊花大会」

多くの人たちに美しい菊花を楽しんでもらうことをコンセプトに、今年で93回目を迎える人気のイベント。内閣総理大臣賞や都知事賞などの受賞作品をはじめとして、2,000点の菊花は圧巻です!

🕒11/1(火)~23(水・祝) 🕒10:00~16:00 ※最終日のみ12:00まで  
📍日比谷公園内草地広場 ☎03-5320-4768  
(東京都産業労働局観光部振興課)

幻想的なキャンドルライトアップ  
「日比谷アカリテラス2016」

毎年恒例となったキャンドルによるライトアップイベント。日比谷公園の大噴水広場が美しいキャンドルの灯りに包まれます。コンサートや飲食店も出だし、光り輝く秋の夜長を楽しめます。

🕒11/10(木)・11(金) 🕒18:00~21:00  
※飲食店のみ11:00~21:00  
📍日比谷公園内大噴水広場周辺  
☎03-3501-6428(日比谷公園サービスセンター)

マンガ好きならずとも必見!!  
「江戸からたどるマンガの旅」  
~鳥羽絵・ボンチ・漫画~

約230年にわたる日本マンガの流れを約200点もの展示物から紐解きます。人気浮世絵師が描いた戯画から昭和初期の漫画雑誌まで、見ごたえ満点!

🕒開催中~11/16(水)  
🕒10:00~20:00(土~19:00、日祝~17:00)  
※入室は閉室の30分前まで  
📍日比谷図書文化館 1階 一般300円、  
大学・高校生200円 ※各種割引あり。要確認  
☎03-3502-3340

## 1 日比谷松本楼 グリル&ガーデンテラス

歴史と共に歩んできた名店で美味しい洋食を楽しむ

多くの文化人が通い「松本楼でカレーを食べてコーヒーを飲む…」ことが「ハイカラ」と言われたハイカラ洋食は、日比谷公園を訪れたらぜひ味わいたい料理のひとつ。9月25日には毎年恒例となっている「10円カレーチャリティ」が開催され、売り上げは熊本地震被災地に贈られた。



オムライスのソースと洋食メニューが選べる、松本楼の“運べる”ビッグプレート1,706円。洋食はハンバーグ、カニコロッケ、エビフライの3種類

→明るく気さくな人柄が魅力的な店長、福屋裕史さん

## 4 南部亭

最高の料理とおもてなしで特別な時間を演出してくれる

蕎麦屋だったという当時の面影を残す一軒家は、足を踏み入れた途端にその歴史を感じさせる趣ある空間が広がる。日本的な伝統や和の素材を取り入れたフランス料理は、美味しいのはもちろん、その一品一品にストーリーが感じられる。秋から冬にかけてはジビエ料理が登場。



ディナー8,000円のコースの前菜から。素材をいかしたメニューは、ほぼ毎月替わる

→釜谷孝義シェフ。フランスやベルギーの三星レストランでシェフを務めるなど、数々の経験の持ち主

## 2 日比谷松本楼 ポア・ド・ブローニュ

森の中にあるような空間で優雅にフランス料理を堪能

いくつもの店舗を手掛けている松本楼の中でも、フランス料理を提供するのはこの店舗のみ。特別な空間と料理で出迎えてくれる。華やかな季節の料理は、運ばれた瞬間から幸せな気分にしてくれる。ワインリストも豊富なので、ぜひペアリングも楽しみたい。



平日のレディースヘルシーランチ3,801円より。オードブル、魚または肉料理、デザート、コーヒーが付く

→ダンディーな佇まいが素敵なマナーシェフの泉谷茂行さん

## 5 日比谷サロー

世界各国のこだわりのビールを日比谷公園のど真ん中で味わう

1949年に創業した日本で最も古いガーデンレストラン。戦後、海外からのゲストも多く、米航空会社勤務のゲストのリクエストでギネスを出したのが切っ掛けとなり、今ではドイツやベルギーをはじめ世界各国のドラフトビールや週替わりのクラフトビールを提供。サイドメニューも豊富に揃う。



ビール(M)800円と、2000年の記念に考案した人気No.1メニュー、東京ガパオライス800円(ランチ料金)。

→ビール文化にも詳しい、代表の山口兼嗣さん。もちろん自身もビール好き

## 3 ライブラリーダイニング日比谷

館内の本がすぐに読める! 図書館に併設したレストラン

落ち着いた空間には、大きなダイニングテーブルや十分にゆとりを持たせたテーブル席など、くつろぎながら読書が楽しめる工夫が満載。パスタやコーヒー、ビールなど、メニューも豊富に揃うのもうれしい。1階には文房具や書店とコラボしたコンセプトカフェもある。



海老とアボカドのバジルソース790円。ドリンクは時間によって料金異なる。メニューは季節によって替わる

→爽やかな笑顔で接客してくれる、スタッフのふっちゃん

## 6 日比谷花壇

花々が咲き誇る美しい空間で大切な人への花を選ぶ幸せ

季節の花々をはじめ、胡蝶蘭やブリザードフラワーなど、さまざまなフラワーギフトが揃う。広い店内を歩きながら花や観葉植物を選ぶことができる贅沢な空間も魅力。天井が高く開放的な建物は建築家・乾久美子氏によるもの。光と花にあふれた店内にただで、心が癒される。



そのままテーブルに飾れるアレンジメントフラワーは、ギフトにぴったり

→明るく働く姿が印象的なスタッフの冨田亜耶さん。お花の相談にも丁寧に答えてくれる